

月報しんわ

総合版

平成26年度
8、9月号
社会福祉法人
進和学園
平塚市万田4-5

いのちを守る
防災力を高めます。

8月23日、平塚市総合公園にて平塚市全体の総合防災訓練が行なわれ、あさひホームよりご本人代表が参加しました。災害活動支援車や地震災害対応訓練を見学しました。また、炊き出し訓練として、おにぎりや豚汁が振る舞われました。防災への意識が高まりました。



〈災害活動支援車の前で〉



〈地震災害対応訓練〉



〈訓練後、落合平塚市長さんと共に〉



事故を忘れない！
「磯の池供養」 7月30日(水)

昭和46年7月29日、児童施設に入所されていた児童の一人が八重久保教室より行方不明となり、その後、多くの方の捜索の甲斐もなく、翌30日夕刻に磯の池で発見され溺死でした。「事故は、いくつかの不運の重なりとちよつとした油断から引き起こされる」故出縄明前理事長がいつも私たちに教訓として話されていた言葉です。その言葉を胸に法人各施設の防火管理者は毎年7月30日に現場に赴き、ご冥福を祈ると共に戒めとしています。

今年度は施設長会をはじめ、新任職員も現場に行き、理事長より当時の状況、無念さを語っていただきました。今後も油断せず、職務を全うする事に手を合わせて誓いました。



『地域の皆さまとのふれあい』

高根自治会盆踊り大会

8月2日(土)

あさひホーム・やましろホームで、盆踊り大会に参加し、高根自治会長逸見伸夫様はじめ多くの地域の皆さまとの温かい交流ができました。



会場では焼き鳥やフランクフルトが振る舞われ、地域の皆さんと一緒に盆踊りも踊り楽しかったです。

高村西自治会盆踊り大会

8月2日(土)



高村西自治会会長浜崎徳広様心の親の麻生様ご夫妻とともに色とりどりの提灯のもと、盆踊りを踊ったり綿菓子を食べたり、夏の夜を満喫することができました。

土屋地区ふれあい夏まつり

8月2日(土)

焼きそばや焼きとりを食べながら土屋自治連会長安池昭夫様土沢地区社協会長清水恒夫様はじめ地域の皆さまとの交流を深めました。盆踊りの輪に入り、抽選会にも参加し、とても楽しいひとときを過ごすことができました。



吉沢地区ふれあい夏まつり

8月9日(土)

吉沢の地域の方々の賑やかな声が響く中、ふれあい夏まつりが開催されました。落合平塚市長さん、森正明県議会議員、坂間正昭市議会議員、吉沢自治連会長小泉光雄様をはじめ役員の方々に温かく迎えていただきました。



吉沢地区の若い世代の人たちの活躍や地域の皆さまの吉沢を盛り上げていこうという心意気を感じられた夏まつりでした。

ふれあいインタビュー

ひらつか障がい者福祉ショップ「ありがとう」運営協議会

会長 高橋 眞木 様



このたび平塚市役所内に開設した福祉ショップ「ありがとう」の運営協議会会長である高橋眞木様にインタビューさせていただきました。

【主なプロフィール】

学生の頃は報道写真家を夢見ていましたが、福祉の仕事を目指すことになり、昭和47年に進和学園児童部に就職。昭和49年授産施設「進和職業センター」立上げとともに異動となり、働くよるこびを目指しました。当時の職業センターは職員9名で、宿直も含めて厳しい勤務体制の中、本田技研工業㈱様の仕事に取り組みました。生産体制の強化のため、昭和52年に㈱研進(ホンダ様と進和学園を仲介する会社)へ数名の利用者と共に移りました。ホンダ車部品の品質、納期は当然厳しく、部品の欠品や不良が出た場合は、夜でも構わず電話で呼び出される事もありました。物流トラックの調達、部品の見積、加工単価の折衝など生産管理に携わったことが良い経験になりました。進和関係に15年程勤め退職し、平塚の障がい者地域作業所ありんこの会を設立しました。ありんこは主に重度の方10名程で始まりました。支援のモットーは

*忙しい作業はやらない*のんびりやる
*命令はしない*みんな平等*です。

その後、湘南西地区地域作業所連絡会の会長になり6年、県地域作業所運営相談員を2年、厚木の総合相談支援事業を3年、現在は平塚市地域作業所連絡会の会長です。

【福祉ショップ開設の経過】



7月28日(月)福祉ショップ
オープニングセレモニーにて

きっかけは、20年前になでしこライオンズクラブ様の声掛けでチャリティ音楽祭「Yes, Love Do!」が開催され、写真展(製品は展示のみ)を市役所市民ホールにて1週間行ないました。その際に、市民の方より購入したいとの声が多く、当時の市長より販売の許可が出ました。8年前には平塚市民病院で展示即売会を行なっておりましたが、院内のインフルエンザ流行のため即売が出来なくなったことから、市役所での展示即売会が提案され実現に至りました。翌年から商品のバラエティを増やすために、進和学園さんをはじめ市内の福祉施設にも参加を呼びかけ、地域作業所24ヶ所と共に平塚市役所市民ホールで年4回の展示即売会「てんそく」を定期開催しています。

このたびの平塚市役所の建替えに伴い、福祉ショップ設置について、市内の各福祉団体より要望が出ていました。そして平塚市は、展示即売会の実績をもつて、その発展形として常設ワゴンショップを平塚市の事業として位置付け、福祉ショップ運営協議会にその運営を委託することになりました。福祉ショップ運営協議会は、平塚市障がい者団体連合会、平塚市地域作業所連絡会、平塚市障がい福祉施設連絡協議会等で組織されます。「福祉のまちひらつか」の充実を目指し、30以上の団体、事業所がひとつになり、運営することは全国でも珍しい取組みです。

【FM湘南ナバサのラジオ番組制作】

新しい挑戦として、本年10月から来年3月までFM湘南ナバサクラブの番組を福祉ショップ「ありがとう」のスタッフで制作します。毎週月曜日夜7時からの30分番組「バリアフリー天国」。チューナーは78.3MHzです。

【インタビューを終えて】

高橋様は、とても気さくで、色々な事をお話しして下さいました。私が分からない進和学園の過去のお話し、福祉ショップ「ありがとう」を立ち上げるまでの過程、色々とお苦勞された時期のお話しなど、その真摯な姿勢にとても感銘を受けました。



平成26年9月24日(水)
月報編集委員会
佐藤 友香

ひらつか障がい者福祉ショップ
「ありがとう」オープン!

7月28日(月)

7月28日(月)より、平塚市役所新庁舎1階の多目的スペースにひらつか障がい者福祉ショップ「ありがとう」がオープンしました。平塚市の障がい福祉施策の一環として福祉関係者・団体が一体となって運営協議会を設置し、自主製品をワゴン5台に並べて販売しています。当日は落合平塚市長さん、河野太郎衆議院議員さんをはじめ、沢山の方が参加され、盛大にオープニングセレモニーが行なわれました。進和学園よりサンメッセしんわの製パン班3名が店員代表として感謝のあいさつをしました。

落合平塚市長さん、
黒部平塚市議
議長さんと共に



ベジ太くんも
応援にきてく
れました!



はばたき進和
陶板粘土打ち込み

しんわやえくぼにて、はばたき進和に設置する陶板の粘土の打ち込みを皆で元氣よく、協力して行ないました。木枠の中に両手で丸くした粘土を、隙間なく叩き込むように打ち込み、一枚の大きな粘土板が出来上がりました。当日は陶板デザインの考案者をはじめ各施設の陶芸作業に従事しているご本人たち、しんわ本人自治会連合会役員一同が参加しました。完成は来年3月を予定しております。



陶板の大きさは縦 1.4m×横 2.8m の大きさになります。128 ピースに分割し一枚一枚を焼成してから、一枚毎に組み合わせ張り付け、陶板になります。



陶板のデザインは、本人、進和会(家族会)、職員に公募し、ご本人の小野数馬さん(万田ホーム)、伊藤修一さん(あさひホーム)の図案が採用され、お二人の図案を合作しました。

都市対抗野球ホンダチーム応援

7月21日(月)

23日(水) 25日(金)

東京ドームにて狭山・鈴鹿・熊本の3チームが出場しました。ご本人、家族会、職員、研進の総勢約110名で、応援に行っていました(21日の鈴鹿、23日の狭山・熊本、25日狭山)。華やかな応援合戦が展開される中、選手・スタンドの皆さまと一体となつて、熱気と感動を味わいました。

今年の試合はとにかく熱戦の連続!手に汗握る攻防に、思わずこちらも熱くなりました。最後の最後まで諦めずに全力を尽くす姿に、とても感動しました。夏の始まりの良い思い出となりました。



ホンダ真夏の祭典 2014

8月3日(日)



今年も本田技研工業(株)埼玉製作所で行なわれた真夏の祭典にご本人、職員、研進の計15名で参加しました。パンやラスク、陶芸品などの自主製品も販売しました。祭典での大抽選会では一等賞を当てるなど大いに盛り上がりまし

本人シンポジウム 7月27日(日)

藤沢市労働会館にて、神奈川県本人の会希望・第16回本人シンポジウムが開催されました。



分科会では趣味や特技について話し合い、交流会ではクイズやお笑い芸を見て有意義な時間を過ごすことができました。

平塚市障がい者自立支援協議会
平塚市相談支援事業所 合同
ふれあいキャンパス



プリンにフルーツ
やクリームをのせて
たべたよ♪

- 8月11日(月) レクリエーションプログラム(6名参加) 障がい者支援施設ソーレ平塚にて室内遊び
- 8月13日(水) 調理体験(15名参加) 平塚市福祉会館にて「パンズとプリン」
- 8月15日(金) お出かけ(9名参加) 神奈川県立地球博物館見学



ビークライツしんわ
放課後等デイサービス事業
『夏休み特別企画』 7月21日(月)

秦野戸川公園にてバーベキューを行いました。参加利用者は35名、各施設へボランティアを募り21名の職員が集まり、他事業所の協力もいただき、総勢64名の大イベントとなりました。川遊びや、ボール遊びをする子どもたち、笑顔でお手伝いをする子どもたちと、普段では見られない生き生きとした表情をみせ、とても楽しい一日となりました。



高根台ホーム

納涼祭 7月25日(金)

今年も特別養護老人ホーム「高根台ホーム」さんの納涼祭でサンメッセしんわのパンを移動販売車で販売しました。地域の方が大勢来られていて、とても賑わっていました。



貴峯荘

夏祭り 7月25日(金)

今年も障がい者支援施設「貴峯荘」さんの夏祭りでサンメッセしんわのパンを販売しました。夜になると提灯に灯りがともり、パンをお買い求めくださるお客さんが沢山おられました。



山下学童陶芸教室

8月8日(金)

毎年、夏休みを利用して行なわれている山下学童の陶芸教室が開催されました。今年も27名の参加があり、やえくぼに子供達の笑い声が響いていました。



しんわネットサンス

農産品加工場「湘南工房」

6月5日にオープニング感謝式を開催し、7月28日より平塚市役所多目的スペースの福祉ショップ「ありがとう」にてトマトジュースの販売を開始しました。おかげさまで、お客様より好評をいただいています。

関連業者様よりの問合せや農産品加工品の製造発注をいただいています。

現在、トマトピューレの試作を行ないながら、青摘みミカンの搾汁、ジャムやドレッシングの製造他、多種類の加工に取り組んでいます。

9月18日に第2回6次産業化ネットワーク協議会を開催し今後の製造計画について連携団体との協議を行ないました。今後も安心・安全な農産品加工を行なつてまいります。



トマトピューレはソースやスープにして、おいしくいただけます。

「トマトピューレ」近々販売開始します

From プチ・ブーケ

9月1日(月)～5日(金)に開店

3周年記念のセールを行ないました。たくさんの方にご来店していただき、ありがとうございました。今後も、皆さまのご来店をお待ちしております。



キューラスク

焼きドーナツ



風鈴まつり

8月23日(土)



今年もサンロードあさひ商店街主催の風鈴まつりにプチ・ブーケも出店しました。あいにくの雨模様でしたが、たくさんの方にきていただきました。

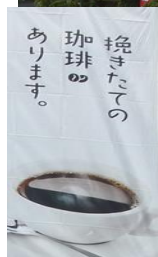
ともこびショップ

湘南平だより



としびショップの宣伝のために、コーヒーマーの「のぼり旗」を新調しました。ディスプレイの基本といわれている、同じデザインを三本並べる方法で、車で通行される方にも立ち寄っていただけるようアピールしていきます。

「挽きたての珈琲があります」の「のぼり旗」でアピールしています。



焼きドーナツ販売開始



店内でサンメッセの新商品「焼きドーナツ」の販売を始めました。飲み物のお供に、召し上がる方もいらっしゃいます。